

章末問題 (2) のアルゴリズムにおいて, 1-2-2-2° の操作

$$1-2-2-2^\circ \text{ Maze}[i,j] := \text{Maze}[i,j] + 1 ;$$

を下記のように変更し, 各セルに番号 1, 2, 3 のいずれかをこの順に付けて行くようにする.

$$1-2-2-2^\circ \text{ Maze}[i,j] := (\text{Maze}[i,j] \bmod 3) + 1 ;$$

ここで, $(k \bmod 3)$ は, k を 3 で割った余りを取る演算であり, $\text{Maze}[i,j] = 3$ の場合, $\text{Maze}[i,j]$ には 1 が入ることになる.

図 2.11 の迷路に, スタック S を用いて 1, 2, 3 の番号を付けると, 下図のようになる.

$i \backslash j$	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	1	2	0	0	0			0	0	0
1	2				0	0		0		
2	3		0			0		0	0	0
3	1		0	0					2	
4	2			0		1	2	3	1	
5	3	1	2	3		3			2	3
6			3			2	1			1
7	1		1	2		1	3		3	2
8	3		2				2		1	
9	2	1	3	1	2	3	1		2	3

この図からも分かるように, セル $[i,j]$ に付与された番号 $\text{Maze}[i,j]$ が 1 であれば, $[i,j]$ の隣接セルには, 2 あるいは 3 の番号が付与されており, セル $[0,0]$ の方に戻るためには, 3 の番号が付与されたセルの方に行けばよい. 同様に, $\text{Maze}[i,j]$ が 2 (3) であれば, $[i,j]$ の隣接セルには, 1 あるいは 3 (1 あるいは 2) の番号が付与されており, セル $[0,0]$ の方に戻るためには, 1 (2) の番号が付与されたセルの方に行けばよい. したがって, 章末問題 (4) の解答例に示した手続き *Backtrack* をわずかに変更するだけで, セル $[0,0]$ からセル $[n,m]$ への道を求めることができる.

このように各セル $[i,j]$ に対して覚えておかねばならない数が高々 3 でよくなれば, $Maze[i,j]$ に要するビット数が少なくよくなる. すなわち, 0,1,2,3 だけを覚えるのであれば, 2 ビットでよい. それゆえ, メモリ領域の節約になる.

アルゴリズムの変更は各自試みるとよい.